OSK

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆☆

₩

☆☆

 $\stackrel{\wedge}{\square}$

☆☆

☆

☆

☆ ☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆ ☆

 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$

☆

 $^{\diamond}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆☆

₩

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

\$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

\$

 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$

\$

\$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

☆

 $^{\diamond}$

**

平成12年9月20日 第三種郵便物認可(毎月25日発行)2021年5月14日発行OSK増刊通巻966号 鳥取DARC通信 第79号 2021年4月発行

鳥取DARC通信

R 3 年 4 月 号

₩

☆

☆

☆

トップニュース	1
ユウスケの体験談	2
カイトの体験談	3
ヤジの体験談	4
ウッチャン体験談	5
ヒロボーの体験談	6
フォトニュース	7
活動報告	8
家族会お知らせ	9
献金報告・お知らせ	10

【鳥取ダルク】

〒681-0001

鳥取県岩美郡岩美町牧谷645-4 TEL/FAX (兼) 0857-72-1151 Eメールアドレス

tottori-darc@jewel.ocn.ne.jp ホームページ

「鳥取ダルク」で検索可

贖罪寄付に関しましては 受け取りをさせて いただいております。



NPO Recovery Point

『鳥取ダルクとの関わり』

「産後ケア やわらかい風」代表 川口映子☆

今から十数年前、近所の公民館で人権のお話会があり、鳥取ダルクより
☆☆☆ 3名の男性が来られました。彼らは自身の体験を時系列で、かつ淡々と話☆ されました。私は当事者の声を聞くのは初めてでした。最初から終わりま☆ で、心拍の上昇を感じるような話でした。最後に参加者が一言ずつ感想を☆ 言うことになりました。私は「薬物依存から抜け出た人も知っているか☆ ら、大丈夫ですよ」と言ってしまいました。壮絶な体験をした彼らを励ま☆ そうとしたのだと思います。今思うと、顔から火が出るほど恥ずかしい一☆ こ。でも彼らは「ありがとうございます」と笑顔で返して下さったのでし☆ ☆ た。

この出会いがきっかけとなり、依存症というものをより深く知りたいと☆☆ 思うようになりました。それまでも私は助産師として、妊産婦や家族か☆ら、相談を受けていました。「妊娠したら止めると約束したのに夫が禁煙☆してくれない」「授乳中は、お酒はダメとわかっているのに止められな☆☆い」などです。依存症という病気を知れば知るほど、回復の難しさ、偏見☆に晒された病気の深刻さを感じました。しかし、その中で「今日一日」と☆☆いう小さな歩みを繰り返しておられるダルクの人々。素直に「すごい!」☆と感じています。

「やわらかい風」は、2016年、地域で孤立している妊産婦とじっく $^{\land}$ 合から合いたいと始めた助産所です。今の馬場町に移転してこの4月で $^{\land}$ 合からど1年になります。毎月第3土曜日12時~15時に「どら丸 $^{\land}$ 合からど1年になります。毎月第3土曜日12時~15時に「どら丸 $^{\land}$ 合いたっぷりが $^{\land}$ 合いたっぷりが $^{\land}$ 合いたのでは、た月は3時間で260個出ました。仕込みから後片づけまで、鳥 $^{\land}$ 合いながらあいてくれています。助産 $^{\land}$ 合からと「私には子どもがいないから関係ないわ」とか「男だから来に $^{\land}$ 合いなあ」と言われます。そのたびに私は、「あなたは、お母さんから生 $^{\land}$ 会はまれました。すべての人にはお母さんがいます。そのお母さんを見守る施合まれました。すべての人にはお母さんがいます。そのお母さんを見守る施合いですよ」と話しています。すべての人の理解を得ることは困難ですが、 $^{\land}$ 合いなった。ないます。人は人との関わりの中で生きる。そして何度でも生まれ変われる。そんな人生で大切なことを教えて下さるダルクの皆さん、ありがとう合います。

☆ ☆ \$ \$ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ \$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ ☆ ☆ \$ \$ $\stackrel{\wedge}{\mathcal{M}}$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ ☆ Δ ☆ \$

『絶望から解放に向けて』

ユウスケ(4フェーズ)

\$

☆

*

 $\stackrel{\wedge}{\mathcal{M}}$

*

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

*

\$

 Δ

☆

依存症のユウスケです。今年でダ ルクに繋がって10年になります。 11年前、知人の信頼を失い嫁や子 供と別れて、希望を失くしていまし た。1人でアパートに居る時は1日 中カーテンを閉めて電気を暗くし て、人と関わることを避けていまし [^]
☆ た。その頃、親にどうにもならない ☆ ことを相談しました。僕は処方薬で 頭がボーとして、夜はスナックや地 元から離れたキャバクラで酒を飲



み、日中はパチンコ屋に入り浸る生活でした。ある時、パチンコ屋の店内で 偶然知人を見つけ、逃げるように隠れていました。あの様な惨めな自分には ☆ 戻りたくはない。

去年の10月、実の父親が他界した時、急な事で現実に起きていることな ☆ のかピンと来ませんでした。急遽、地元に帰らせてもらいました。実家の広 間で、旅支度を整えた父親は、今にも昔みたいに冗談を言いだしそうな穏や かな表情でした。その時、自分が父親に対して抱いていた感謝の思いを祈っ て伝え、棺桶の中に手紙を入れて最後のお別れをしました。父親の葬儀の日 は雲一つない晴天だったので、今でもその様な天気の日には必ず、父親の温 かさと存在を近くに感じます。

シラフで現実を直視していくことは怖いですが、逃げ出さず、自分と向き 合って行く大切さを知りました。スポンサーや仲間は自分と向き合って行く 為に必要なことを沢山教えてくれました。今まで、自分の問題を人のせいに してきて、苦しくなって行くのは自分の方ばかりでした。しかし、ダルクに 繋がり、仲間や12ステッププログラムや、問題を解決していく方法を少し ずつ知り、少しずつ問題を乗り越えることが出来てきました。

自分の問題をいい方向に行くように必死に生きている仲間の姿にはとても ☆ 考えさせられることが多いです。今まで自分がして来た事は、消し去る事は 出来ませんが、過去のような酷すぎる自分の状態に舞い戻らない為にも、自 分と向き合って、これから前に進んで行きます。周りで何時も応援して下 ☆ さっている皆様、温かいお心遣いとご協力をありがとうございます。これか らも、宜しくお願い致します。

₩ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ ₹

☆

\$

\$

『全ての事がプログラム』 カイト(4フェーズ)

前略、薬物依存症の海人です。鳥取 ☆ ダルクに繋がって、4年3ヶ月になり ☆ ます。繋がった当初は、自分の病気を 認める事が出来なかった為、腰が落ち 着かず、施設を出ると言って大騒ぎを ☆ したり、実際に施設を飛び出した事も ☆ ありました。そんなフワフワした状態 の僕でしたが、それでも僕に寄り添っ てくれたのは、代表や仲間達でした。

昨年2月に4フェーズになった時、 ☆ 僕は「これからは施設の業務を抜かり なくやればいい。1番大切なのは業務



 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

\$

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

☆ ☆

☆

☆

\$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆

☆

☆

\$

☆ ☆

 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\square}$ ☆

☆ ☆

☆

☆ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$

☆

☆

☆

☆

☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

☆ \$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆ \$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

だ。その次は仲間の事、仲間のサポートをやる。自分のプログラムは1番最後でい ☆ い。」と思い、自分のプログラムをやらなくなって行きました。周りに見える部 ☆ 分は、一通りそつなくやるのですが、周りに見えない所、僕が自ら言わないと分 ☆ からない部分は何もしないし、その事を打ち明けませんでした。過去、社会にい た時から、僕はずっ一とそうでした。周りから見えるとこ、外見ばかりに囚われ ☆ ていました。喧嘩が出来ない、弱いのに強がってばかり。お金もないのに、ある ☆ 振りをする、見栄っ張り。出来ない事を安易に安請け合いする、結果、信用され ☆ なくなる。ダルクに来て、これまで誰にも言いたくなかった、言えなかった事、 自分の弱さを仲間の中で言えた時、自縛から解き放たれた感じがしました。なの ☆ ☆ に、また周りに見えない部分を自ら作り出していたのです。

先日、スポンサーシップで「僕はステップ6.7が良く分かっていないんです。そ ☆ の分かってない事がスポンサーにバレる事が怖いから、スポンサーシップが取れ ないんです。」と打ち明けました。スポンサーは「それなら1つ前のステップ5に ☆ 立ち返るといいから、ステップ5の文献を読みなさい。」と教えてくれました。

4フェーズになって1年2ヶ月になり、今色々な役割をやらせて貰う中、気付い ☆ た事があります。施設の業務、仲間のサポート、自分のプログラム、これら全て の事が僕自身のプログラム(ステップ6.7の実践)だったのです。全てに置いて病 気が強い僕は、欠点丸出しになり、失敗して頭を打つことが多いですし、今日一 ☆ 日にベストを尽くせない日もありますが、出来なかったことを否認せず、その事 ☆ を認めミーティングで点検しています。

施設には何時までも長くいるつもりは無かったのですが、今では施設でスタッ フをして行きたいと思うようになり、仲間の中で生涯生きて行く道をハイヤーパ ☆ ワーから与えられました。これからも、仲間と共に回復の道を歩きたいと思いま ☆ す。今日一日に感謝。合掌。

 Δ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ $\stackrel{\wedge}{\Longrightarrow}$ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ \$ $\stackrel{\wedge}{\Longrightarrow}$ A ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ \$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\frac{1}{2}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\square}$ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ \$ $\stackrel{\wedge}{\mathcal{A}}$ Δ

☆

☆

☆ ☆

『今の自分』

ヤジ (3フェーズ)

☆

☆

\$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

☆

☆ ☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

 Δ

☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

お久しぶりです。依存症のヤジで す。去年の12月にステップ5を終え ました。今まで誰一人にも言わず、 秘密にしていた事を打ち明けまし ☆ た。やっとその出来事と向き合える ようになりました。打ち明けた後 は、心のわだかまりがスーッとほど けた感覚と、目の前の視界が晴れ 渡った感覚があったのを今でも覚え ています。



それでも年末に寂しさが急に募っ

てきました。今まで閉じ込めてきた感情です。自分では抱えきれない事を 仲間に話し、分かち合いもして貰い、専門家のカウンセリングも受けさせ て貰いました。その中で、自分にはこれまでにしてきた事に罪悪感を感じ ている。それを癒すには、自分の良いところを知っていく必要がある。そ ☆ の為に人の良いところを感じる事をアドバイスとして教え頂きました。僕 は、それを聞いた時、始め理解できなかったんです。何で人の良い所なの か。それは、人の良い所を感じられるのは、あなた自身にその能力がある からこそ感じ取れるんだ。すなわち、人の良いと思う所が、あなたの良い 所なんだという言葉を受け取れた時に僕は救われたんです。人の良い所を 100個見つけるという宿題も出して頂き、毎日、仲間達の良い所を書き出 ☆ し、現時点で81個書き出しています。つまり自分には81個も良い所があ る事に自信が持てるようになっています。

今はステップ6.7をやっているのですが、この一連の経験が大きく関わっ ている事に気付けたのです。自分の欠点は不正直(嘘、隠す、ごまかす)言い たい事を言わないです。この生き方に本当に苦しんでいたんだと理解で き、取り除いて下さいと謙虚な自分がいます。小さな目標もあります。ス テップ8.9をする事です。その為には、施設での段階を上がるのが今の目標 ☆ です。

先行く仲間に焦らずじっくりやっていけば良いとアドバイスももらって いるので、遊ぶ時はおもいっきり遊んでいます。この鳥取ダルクに来て僕 ☆ の回復の強みになったサーフィンも新しいボードを手に入れ、さらに楽し くなってきています。一度海に入ると、なかなか陸にあがってきません。 ずっと波を追いかけています。その為の身体づくりもしています。今後、 鳥取以外のサーフポイントでサーフィンがしてみたいと思っています。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ * ☆ ☆ \$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\Longrightarrow}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ \$ ☆ ☆ \$ \$ ₩ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆

\$

『施設で12ステップをやっての感想』

ウッチャン(2フェーズ)

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

☆

☆

☆

\$

☆

☆

☆

☆

☆ \$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

\$

☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆ ☆

☆

☆

*

☆

☆

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆ ☆

☆

☆ ☆

☆

☆

施設に来て、自分は初めウォーキ ングとミーティングしかやっていま せんでした。1フェーズから、2 フェーズに上がり、12ステップの ワーキングガイド1というのをやる ☆ 事になって、施設での回復プログラ ムを経験し、少しやる気が出て来ま した。

最初は、ミーティングだけで回復 するのかなぁと思っていたけど、 12ステップをやって行く事で、ハ



イヤーパワーの存在を知り、自分が病気から解放され、段々楽になってい く方法を覚えていく事を知り、やる気が出てきました。

ステップ1では、自分では病気に打ち勝つ事が出来ない無力を知り、生き てく事がどうにもならなくなった事を知り、ステップワークをやりつつ、 シェアリングを通して、気付かされました。自分では、病気に打ち勝つ事 が出来ない、それならどうするかを、ステップ2で学び、相談、ミーティン グを使うという解決策がある事を知りました。自分は、薬物を止めて、ク ☆ リーン期間が伸びて行っても、欲求があり、幻覚が聞こえてくる事を知り ました。幻覚が聞こえて来るのも、薬物依存症の病気の1つだという事をこ ☆ の頃、分かって来ました。幻覚が聞こえ、妄想し、昔を思い出し囚われ、 ☆ 解決策として相談、ミーティングを使って楽になる。この一連の動作を、 ハイヤーパワーから与えて貰った。ハイヤーパワーからのプロセスだと ☆ 思っています。

今は、ステップ3のまとめをやっています。まとめでは、ステップ4以降 [↑] のステップに進む決心をしました。次のステップで、また自分の病気が回 ☆ 復する為に学んでいける。仲間の話では、幻覚の事はステップをやり続 け、ミーティングも使い続けたら回復したと希望のメッセージを貰いまし ☆ た。自分も楽になり回復したいので、これから先も、12ステップをやって ☆ 行き、ミーティングを使いながら、ハイヤーパワーにゆだね、回復したい 希望があります。これから先のステップを仲間と共に踏んで行き、夢の回 ☆ 復に手が届くまで、施設にしがみ付いてでも残り、12ステップをやって行 こうと思います。

 Δ ☆ ☆ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ \$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathcal{M}}$ ☆ \$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ ☆ ☆ \$ $\frac{1}{2}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ \$ ☆ ☆ ☆ \$ $\stackrel{\wedge}{\mathcal{A}}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ \$ $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ $\frac{1}{2}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ \$ \$

☆

『回復してる私』

ヒロボー(2フェーズ)

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$

☆

☆

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆ \$

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

\$

☆ ☆

☆

☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆ ☆

\$

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

17才から覚せい剤をやり、32才で 覚せい剤を止めて、酒を飲むようにな り、毎日かなりの量飲んでいました。 酒が原因で体を壊し、肝炎や膵炎になし り、何度も入院する事となりました ☆が、それでも酒を止められなかった私 は、精神病院に入院して、アルコール 依存症と診断されました。

膵炎から心不全と糖尿病になり、何 度も心不全で倒れて、ついには仕事も ☆ 出来ない体になりました。仕事を貰え



☆ なくなった私は、生活に困り、生活保護を貰おうと、アルコール依存症で精神病 院に入院しましたが、入院中も酒が止まらずに、病院を抜け出しては、酒を飲ん ☆ でいました。その事が病院にバレて、強制退院に何度もなりました。

受け入れ先が無くなった私は、ある施設に行ったのですが、病院で倒れて心臓 が止まった事を話すと、受け入れてくれませんでした。ダルクだけは、体の悪い 私を受け入れてくれました。心臓が悪い私は激しい運動や息切れする事が出来ず にいます。仲間はウォーキングの時、皆について行けない私を気遣って、私の ☆ ペースに合わせてくれます。

糖尿病の方も始め病院にかかった時は、入院と言われるほど悪かったのです が、ダルクで食事や薬の管理をして貰い、血糖値が300から400あったけど、今 ではだいたい平均値まで下がり、ヘモグロビンも10.8から6.9まで下がりまし た。ダルクの仲間のおかげだと感謝しています。

平日、ミーティングというものがあるのですが、テーマが出て、そのテーマに 治って過去の体験談や今自分が思っている事を話しするのですが、始めは、皆の いる前でしゃべるのが恥ずかしかったのですが、ミーティングで話をする事は、 ☆ その場だけでとどめてくれるので、後で何も言われませんので、基本何を話して もいいのです。1時間半のミーティングも慣れてくると、楽しく過ごしています。 私なんかは初日から話しをしていました。

色々話していると心がスッキリして、気持ちが楽になります。施設だけでミー ティングをするのだけでなく、NAといって仲間の半分の人達が、違う会場に行っ ☆ てミーティングをするのです。土.日なんかは早目に会場に行き、余った時間を 色々な所に買い物に行ったりもしています。



\$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\simeq}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆☆

 Δ

 $\stackrel{\wedge}{\simeq}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\simeq}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\simeq}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆ $\stackrel{\wedge}{\simeq}$

☆ ☆

 $\stackrel{\wedge}{\simeq}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 Δ

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\simeq}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ ☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ $\stackrel{\wedge}{\sim}$ Δ

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 Δ

 $\stackrel{\wedge}{\square}$

 $\stackrel{\wedge}{\mathcal{A}}$

鳥取・岡山ダルク合同 スノーボードプログラム



☆

☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

天気が良い日のウォーキング



経験の分かち合いをする ダルクミーティング



小鉄の日向ぼっこ(^.^)



皆で洗車!車に感謝!



鳥取県立米子白鳳高校 薬物乱用防止教室

月

年

3

月

R3年2月~R3年3月 活動報告

 Δ

☆ ☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 Δ

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆ ☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 Δ

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

 Δ

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

☆

 Δ

☆

R3 更生支援関係機関連携会議 10日

年 10日 ヨガプログラムin鳥取ダルク

2 13日 岡山家族会ぴあ

> 鳥取ダルクを見守る会 18日

ヨガプログラムin鳥取ダルク 24日

鳥取アディクション連絡会 26日

R3 鳥取県立米子白鳳高等学校 薬物乱用防止教室 3 日

> 4 日 鳥取県アルコール健康障害・依存症対策会議

5 日 東部地区アディクション関係者ネットワーク研究会

神戸地方裁判所姫路支部 情状証人 9日

ヨガプログラムin鳥取ダルク 10日

岡山家族会びあ 13日

神戸地方裁判所姫路支部 15日 面会

鳥取刑務所薬物依存離脱指導(メッセージ) 17日

鳥取ダルクを見守る会 18日

岡山家族会ぴあのお知らせ

アルコール、シンナー、危険ドラック、覚せい剤、大麻、処方薬など、 薬物依存症の家族を抱えて悩んでいませんか? ここはたくさんの仲間がいます。

1人で抱え込まないで、苦しみも喜びも分かち合いませんか? 秘密は固く守ります。薬物依存症は病気です。

共に学び、知識を得る事により、

問題の解決が出来る事を私達は信じています。



☆

☆

☆

* ☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

\$

☆

☆

☆

☆

☆

\$

☆ $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

\$

☆

\$

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

*

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

☆

☆

☆ ☆

\$

☆ *

☆

\$

☆

☆

\$

\$

家族会開催場所:

〒700−0807

岡山市北区南方2丁目13-1(旧国立岡山病院跡)

岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館(きらめきプラザ)

家族会開催予定日一覧

令和3年 5月 8目(土) 中止 講師:

 $12 \exists (+) AM10 : 00 \sim PM3 : 00$ 講師:茨城ダルク今日一日ハウス 令和3年 6月 代表 岩井 喜代仁様

10日(土) AM10:00~PM3:00 岡山家族会ぴあ・鳥取・岡山ダルク 令和3年 7月 合同リレーミーティング

相談連絡先

 \bullet 0857-72-1151

鳥取ダルク(代表番号 AM10:00~PM5:00)

●090-7138-5225

松浦 (家族会代表番号 AM9:00~PM9:00)

薬物問題を抱える家族を私達は応援します 岡山家族会ぴあ 代表 松浦博彰・スタッフー同

\$ ☆

ご献金の御礼

昭夫様 ☆ 岡山家族会ぴあ様 山口 弘美様 内海 智子様 加藤 とみ子様 藤原 尚様 前田 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ 那須のトラピスト修道院様 岡山パブリック法律事務所倉敷支所 井上 雅雄様 萩原 京子様 日本キリスト教団神辺教会様 江原積善会様 水谷 虎之様 松尾 憲史様 岡本 順子様 日井 高定様 瀬筒 純雄様 鎌倉レデンプトリスチン修道院様 安陪内科医院 安陪 隆明様 南田 静子様 杉山 将洋様 鳥取県更生保護観察協会様 石井 清美様 山本 賢昌様 中村 証二様 則安 俊昭様 ビヤーネ・リンボー・ハンセン様 隠岐教会様 日本キリスト教団浜坂教会様 $\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$ 聖ベネディクト女子修道院様お告げの聖母トラピスト修道院様 倉吉福音ルーテル教会 勝原忠明・洋子様 ☆

> 他匿名10名様(献金受付順) 令和3年1月4日~令和3年3月1日

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

☆

\$

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

\$

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

\$ ☆

*

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

 $\stackrel{\wedge}{\simeq}$

☆

☆

☆

☆

\$

☆

その他、たくさんの方々に心温まるご献品を頂きました。 鳥取ダルク仲間一同、心より感謝申し上げます。 ~献金の御礼の記載につきましては事務処理上、多少前後する事がございますが、 ご理解いただきますよう宜しくお願いいたします~

【ご献品のお願い】

皆様のご家庭で不要な食材(特にお米)、野菜、調味料、コーヒー、 日用品(石鹸、シャンプー、リンス)、衣類等 がありましたら献品を頂けたら大変助かります。 何卒宜しくお願いいたします。

*発送作業の簡略化の為、大変恐縮ながら郵便振替用紙を全員の方に同封させていただいてお ります。どうぞご理解ください。

*原則として、郵便局で受け取る振込金受領表の写しを持って領収書に代えさせていただきま す。特に必要のある方、及び『匿名希望』の方は、その旨を通信欄に、その都度お書きくださ るようお願い致します。

編集・発行者 鳥取ダルク

〒681-0001

鳥取県岩美郡岩美町牧谷645-4

郵便振替払込口座

口座名 鳥取ダルクを支援する会

口座番号 $0\ 0\ 1\ 5\ 0\ -\ 7\ -\ 5\ 9\ 2\ 9$

★鳥取ダルクを見守る会のお知らせ★

『鳥取ダルクを見守る会』では、様々な立場の方に薬物問題 に対する考えをお聞きし、当事者メッセージや依存症勉強 会、各イベントの企画をしています。鳥取ダルクの活動を 知って頂き、依存症を少しでも理解して頂けたら幸いです。 参加費は無料です。

(会場が変更になる場合がございますので、お問い合わせ頂 くか、ブログにてご確認ください。)

●日時:毎月第3木曜日 PM7:00~

●場所:さわやか会館3階

鳥取県鳥取市富安2丁目104-2

●お問い合わせ: 0857-72-1151 (鳥取ダルク) ●ブログ:「鳥取ダルクを見守る会」で検索可

平成12年9月20日 第三種郵便物認可(毎月25日発行) 発行所〒701-0212 岡山県岡山市南区内尾739-1 岡山障害者団体定期刊行物協会(定価100円会費に含まれます)

2021年5月14日発行 OSK增刊通巻966号

☆